

令和5年度 学生アンケート集計結果

【アンケートの見方】アンケートは2種類あります。教育目標、学校運営、教育活動を中心にとったアンケートと授業アンケートの2種類を集計しました。令和5年度は、11月と2月にアンケートを実施しました。1回目のアンケートの後、特に気になる点は改善計画を作成し2月に改善されているかどうかの確認のために再度アンケートを実施しました。

アンケートは、各項目の満足度を0～20%未満、20～40%未満、40～60%未満、60～80%未満、80～100%の5段階で回答するように作成しました。マイナス評価を各項目の0～40%未満の人数比率とし、プラス評価は、60%以上の満足度を得た人数比率としました。

【アンケート項目】アンケートの項目は次のとおりです。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 学校は楽しい | 2 本校に入学して良かった |
| 3 授業はわかりやすい | 4 学校は「豊かな教養」を付けようとしてくれる |
| 5 学校は「確かな技術」を付けようとしてくれる | 6 学校は「社会貢献活動」への参加を勧めている |
| 7 教育活動に魅力がある | 8 学校は、国家試験の準備に力を入れている |
| 9 学校は、各種資格試験に力を入れている | 10 学校は、各種コンテストや大会に力を入れている |
| 11 学校のホームページをよく見る | 12 高校等の後輩に本校への入学を勧めたい |
| 13 美容院やサロン等で、学校の良いところの話をしたい | 14 コンテストや大会に積極的に出たい |
| 15 レクリエーション大会を行いたい | 16 1年生と2年生の交流の場を持ちたい |
| 17 先生方は、学生のことを理解しようとしてくれた | 18 下校する時に、机やその周囲を片付けて帰った |
| 19 笑顔で挨拶ができた | 20 インスタグラム等で学校の宣伝をしてみたい |
| 21 公共マナーを大切にしている | 22 整理・整頓・清潔を実践している |
| 23 平日の練習時間延長、土日の練習日を利用した | |

【授業アンケート科目】

<1年生用>

(24)美術 (25)技術理論 (26)教養基礎1 (27)保健 (28)衛生管理 (29)文化論 (30)栄養 (31)香粧品化学 (32)教養2 (33)総合技術 (41)関係法規 (34)実習AW (35)実習ネイル (36)実習アップ (37)実習メイク (38)実習WD (39)実習CUT (40)エステ・着付

<2年生用>

(24)美術 (25)技術理論 (26)教養基礎1 (27)保健 (28)教養2 (29)運営管理 (30)衛生管理 (31)関係法規 (32)文化論 (33)香粧品化学 (34)実習メイク (35)実習カット (36)選択S (37)総合A～E (38)実習AW (39)実習WD (40)実習シャンプー

アンケート項目の中で、満足度が60%以上のプラス評価をした項目は、次の項目です。

(※満足度60%以上のプラス評価をした学生が、60%以上の項目)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 「2 本校に入学して良かった」 | 「4 学校は豊かな教養を付けようとしてくれる」 |
| 「5 学校は「確かな技術」を付けようとしてくれる」 | 「6 学校は社会貢献活動への参加を勧めている」 |
| 「8 学校は、国家試験の準備に力を入れている」 | 「9 学校は、各種資格試験に力を入れている」 |
| 「10 学校は、各種コンテストや大会に力を入れている」 | |

この項目に続くものとしては、次のものがあります。

(※満足度60%以上のプラス評価をした学生が、50%以上の項目)

- | | | |
|-----------------|----------------------------|----------------|
| 「1 学校は楽しい」 | 「18 下校する時に、机やその周囲を片付けて帰った」 | 「19 笑顔で挨拶ができた」 |
| 「21 社会貢献に参加したい」 | 「22 整理・整頓・清潔を実践している」 | |

この結果から学校は「確かな技術を身に付け」「資格検定」に力を入れる一方で、社会貢献活動や整理整頓や片付け、笑顔の挨拶など「公共マナー」につながる教育にも力を入れ、効果を上げていることがわかります。また、それらを通して、「学生理解」に力を入れ、その結果「入学して良かった」「学校は楽しい」という思いにつながっていると思われます。

今後の課題として「23 平日の練習時間の延長、土日の練習日」の満足度50%に達しなかった点が上げられます。学生自身が技術の向上を望み、自主的に練習を実施していく機運を高めていくこと必要だと感じられます。

授業アンケート

授業評価の1回目と2回目も2回実施しました。実技に対する評価はとて高く、満足していることがわかりました。1回目の評価の後、座学については改善計画を作成し、短いスパンでしたが授業改善を実施しました。以前実技教科については、学生の興味も高く2回のアンケートを通じて高い満足度が得られました。座学については苦手意識がある学生が多いので、座学の授業改善計画作成実施後でも大きな変動はなく、中間層の20%～60%の満足度に5～10ポイントの増加傾向が見られ、多少なりとも授業の改善計画作成に効果があったことがわかりました。本校の職員が、生徒の実態に応じて授業の方法を検討し改善している様子がわかりました。

今後の課題として、授業の改善計画作成後の授業の実施期間のスパンを長くしていく必要があると思われました。そのため、学生アンケートの実施を9月・2月に変更し、そのアンケート結果を職員全員が共有して対応していく必要性が感じられまし